



発行所 (一社)福島県電設業協会 発行人 松崎 勉

TOSHIBA Leading Innovation... 際立つ明るさ 驚きの高効率 T.LEDs... E-CORE 高効率LEDダウンライト(アイコー)

新エネ学び復興へ一歩

旧・復興技術講習会
復興技術講習会

一般社団法人に 移行後初の企画 県民ら119人が聴講

当協会は十一月十二日、郡山市の安積総合学習センターで、県建築物復興・復興技術講習会を開いた。企業・個人が発電した新エネルギーの売電、システムなどをテーマに一般社団法人となり初めて県民を対象として開催したもの。復興への活用が期待される再生可能エネルギーを施策、業務に生かそうと市町村、他業種からの出席を含め百十九人が受講した。

講話では東北電力郡山営業所お客さまセンターお客様グループの皆川裕紀氏、同センター営業グループの高梨博明氏が企業個人で発電する新エネルギーの概要について、三菱電機住環境システムズ太陽光発電システム技術課東日本グループの建築設備を進めて



の大きさがわかれた。樋口氏は、太陽光発電などを説明した。講習会に先立ち、当協会と同センターで「Master制度 今年度講座がスタート 無停電電源措置など研修」

の個性や和行氏が企業個人で発電する新エネルギーの発電・蓄電システムについて説明した。皆川氏は、再生可能エネルギーによって発電者が発電した電気を一定の期間・価格で買い取ることと義務付け、七月一日にスタートした固定価格買取制度や、東北電力を例に電力会社に売電する場合の手続きの流れ、留意点などを解説した。

今年度は会員の要望を踏まえテーマを設定。二十五年度四月までに四講座を開催する。受講資格を問わず講座ごとに参加者を募る。会員外の参加も可能。次回勉強会は二十五年一月十九日、郡山市の郡山ユラックス熱海で開く。テーマは「自動制御と継電器(リレー)」。



新エネルギーについて理解を深めた講習会



情報共有し課題解決 県と関係団体が意見交換

本格化する復興公営住宅建設を前に、県と設計、

復興公営住宅 施工団体が一堂に会し諸課題など情報共有化を図る会合Ⅱ写真Ⅱが十一月八日、福島市の杉妻会館で開かれ、復興公営住宅の品質確保などについて設計、施工の各部会に分かれ話し合った。

復興公営住宅の具体的な供給戸数の早急な提示を求めているが、原発事故による避難が継続中であり、賠償問題も決着しないため、明確な数字は出せない状況が続いている。ただ、年度末にもまとまる住民意向調査の結果で、ある程度方向は見えてくる見通し。現在は、市町村代行分、県営含めて五年間で五千戸程度を供給する方針で、うち五百戸を県営で建設することを決定。基本計画、用地確保、建築設計に早期に入る。また技術者、作業員不足を背景に設計、施工両者から標準化採用を促す声が出された。特に、いわきはひっ迫の度合いが強く、大工をはじめ専門工業者は既にそろえられない状況。技術者の奪い合いも始まり、工事遅延も懸念されている。

このほか現在、一般からの相談に対し「トランプル・事情」「融資」「仮設民間賃貸」など各専門窓口が対応はしているものの、「Q&A」を各窓口で配布し、一定の応答が可能になることも提案されたという。

協会質疑への県の回答

◇Q11協会の質問・意見を証明できる方が良くなる。少ない書類でいかに良い品質を証明するか、ノウハウ部分と考えている。

◇Q12特記仕様書内の完成図においてCADデータ、製本図を提出するので、原図提出は必要ないのでは。可能であれば項目を除いてほしい。

◇A11原図について標準仕様書では「トレーシングペーパーにCADで作成したデータ出力するもの」となっている。工事の規模や内容を考慮し、むやみに適用しないよう、適正に判断していただきたい(製本図やCADデータは貸し出し等により紛失の可能性があるが、原図は残っている場合が多く、再製本等に役立つ。電子化と紙による保存で知的財産を残していきたい)。

◇Q21竣工写真は部材ごとに撮影しなくてもよいなど、工事写真においても施工計画書で指定箇所のみで承認されているが、細かく写真を撮った方が評価されている。検査員と監督員が共通の認識で検査してほしい。書類も簡素化が進められているが、多い方が評価は良い。実質書類の簡素化につながらないのではないか。

◇A21竣工検査を通るラインとして検査員、監督員共通の認識などで理解してほしい。評価は工事的物、施工体制など優秀な工事であること

24年度県営繕担当職員と会員技術者との意見交換

書第十号様式「工事打ち合わせ簿」のチェック項目で提出と届出の違いを参考までに例を挙げて教えてほしい。

◇A51提出とは共通仕様書に定義があるよう「受注者が監督員に対して、工事にかかわる書面またはその他の資料を説明し差し出すこと」を言う。「届出は共通仕様書上定義されていないが、行政手続法により「行政庁に対し一定の事項の通知を(申請)に該当するものを(除き)する行為であって、法令により直接に当該通知を義務付けられているもの、自己の期待する一定の法律上の効果を発生させるためには」に伝達してほしい。

◇Q31営繕工事と土木工事の書式の統一を図っているが、工事報告書と履行報告書のように統一されていない書式もある。現時点で統一していない書式を教えてください。また、それらの書式を統一する予定はあるのか。

◇A31共通仕様書資料編の提出書類一覧表にある「様式番号三十一」から「三十二」「三十五」が建築工事特有の様式。備考に「建築工事独自様式の記載があるので参考としてほしい。現時点で統一する予定はないが、業界側からの要望があれば検討したい」。

◇Q41確認することのできる書類は提示として提出不要となっているが、提出を求められる。全員に周知してほしい(例としてコリンス登録の書類)。

◇A41チェックリストに基づき、必要以上に提出を求めないように周知する。求められた場合は、チェックリストによって提示で済むことを説明してほしい。

◇Q51土木共通仕様書第十号様式「工事打ち合わせ簿」のチェック項目で提出と届出の違いを参考までに例を挙げて教えてほしい。

◇A51提出とは共通仕様書に定義があるよう「受注者が監督員に対して、工事にかかわる書面またはその他の資料を説明し差し出すこと」を言う。「届出は共通仕様書上定義されていないが、行政手続法により「行政庁に対し一定の事項の通知を(申請)に該当するものを(除き)する行為であって、法令により直接に当該通知を義務付けられているもの、自己の期待する一定の法律上の効果を発生させるためには」に伝達してほしい。

◇Q71震災復旧工事に伴い、建築工事の遅れにより電気設備工事の工期が圧迫されている。監督員は建築の工程も気にして管理してほしい。

◇A71電気設備工事を含め建築全体で工期を統一しているため、設備の監督員も全体工程にかかわる部分については指摘監督をしていく。工事工程がスムーズでない場合などは、早めに監督員に伝達してほしい。

◇Q81残土・産廃処分現場から搬出する物品について、放射能の影響を受け入れを断られたことがある。今後、断られた場合、現場内保管とされるが、方針など明確な基準があれば教えてほしい。各市町村への周知と同一見解を事前に伝達してほしい。

◇A81現時点では廃棄物八千ベクレル/kg以下の場合は、通常の廃棄物と同様に、適正に処理することとなっている。建設発生土の取り扱い基準がない。建設副産物の取り扱いについては現在国と調整中。

◇Q91設計図関係と現場の相違が多く、設計図を作成するケース

◇A91精度の高い設計図書となるよう調査、審査をしていく。既存の図面もなく、目視できない箇所もあるため、想定箇所を示す場合もあるが、そういった想定箇所は図面に表記するなど、事前には伝達していただきたい。変更設計における図面作成は、監督員(発注者側)の業務となるため、通常工事では費用を見込めない。調査費は見込めるケースがあると思う。震災により既存機器の状況や配管等の健全性の調査費を見込んだ工事もある。事例を集め、採用しやすい環境をつくりたい。

◇Q101現場によって設計図の地中埋設配管がFEP管であったり、PE管であったり異なるが、設計時の選定基準を教えてください。施工方法の統一が必要では

◇A101地中埋設配管は、敷設にはFEP管、立ち上がりにはG管(亜鉛メッキか塗装を標準と考えている。距離が短い場合や埋設を深くない場合は、これによらず材料を選定したい。PE管は、外部被覆の損傷や内部への水の侵入により腐食が著しく進むことから、長期間にわたる耐久性を考慮し現在あまり使用していない。

◇Q111震災復旧工事に伴い改修工事も多くなっているが、設計図と現場の相違が多く、変更箇所が多く発生している。現場調査設計を急いでほしい。

◇A111精度の高い設計図書となるよう調査、審査をしていく。既存の図面もなく、目視できない箇所もあるため、想定箇所を示す場合もあるが、そういった想定箇所は図面に表記するなど、事前には伝達していただきたい。変更設計における図面作成は、監督員(発注者側)の業務となるため、通常工事では費用を見込めない。調査費は見込めるケースがあると思う。震災により既存機器の状況や配管等の健全性の調査費を見込んだ工事もある。事例を集め、採用しやすい環境をつくりたい。

◇Q121土木工事の掘削埋め戻し、アスファルト、コンクリートの積算単価が規模を問わず同一のため、街路灯や信号機等設置場所が点々としてある場合、一カ所当たりの採算が合わない。単価の見直しを検討してほしい。

◇A121見積もりを施工業者から取るようになったことあり、見積もりを取って施工規模に合わせて単価を採用するようになっている。

◇Q13111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A13111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q14111小規模工事の入札不調が続いているのは、書類に対して金額負けしているからではないか。大小問わず同じ書類ではなく、緩和するなどにより最低限の書類にしてほしい。

◇A14111提出書類「チェックリスト」必「に」については、工事規模によらず最低限必要な書類となっている。提出書類「チェックリスト」も出来て間もないので、さらなる見直しができないか話合っている。金額的な問題が生じないよう、適正な積算をしてほしい。

◇Q15111設計図関係と現場の相違が多く、設計図を作成するケース

◇A15111精度の高い設計図書となるよう調査、審査をしていく。既存の図面もなく、目視できない箇所もあるため、想定箇所を示す場合もあるが、そういった想定箇所は図面に表記するなど、事前には伝達していただきたい。変更設計における図面作成は、監督員(発注者側)の業務となるため、通常工事では費用を見込めない。調査費は見込めるケースがあると思う。震災により既存機器の状況や配管等の健全性の調査費を見込んだ工事もある。事例を集め、採用しやすい環境をつくりたい。

◇Q16111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A16111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q17111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A17111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q18111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A18111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q19111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A19111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q20111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A20111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q21111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A21111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q22111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A22111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q23111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A23111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q24111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A24111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q25111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A25111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q26111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A26111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q27111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A27111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q28111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A28111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q29111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A29111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q30111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A30111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q31111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A31111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q32111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A32111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

協会質疑への県の回答

◇Q11協会の質問・意見を証明できる方が良くなる。少ない書類でいかに良い品質を証明するか、ノウハウ部分と考えている。

◇Q12特記仕様書内の完成図においてCADデータ、製本図を提出するので、原図提出は必要ないのでは。可能であれば項目を除いてほしい。

◇A11原図について標準仕様書では「トレーシングペーパーにCADで作成したデータ出力するもの」となっている。工事の規模や内容を考慮し、むやみに適用しないよう、適正に判断していただきたい(製本図やCADデータは貸し出し等により紛失の可能性があるが、原図は残っている場合が多く、再製本等に役立つ。電子化と紙による保存で知的財産を残していきたい)。

◇Q21竣工写真は部材ごとに撮影しなくてもよいなど、工事写真においても施工計画書で指定箇所のみで承認されているが、細かく写真を撮った方が評価されている。検査員と監督員が共通の認識で検査してほしい。書類も簡素化が進められているが、多い方が評価は良い。実質書類の簡素化につながらないのではないか。

◇A21竣工検査を通るラインとして検査員、監督員共通の認識などで理解してほしい。評価は工事的物、施工体制など優秀な工事であること

書第十号様式「工事打ち合わせ簿」のチェック項目で提出と届出の違いを参考までに例を挙げて教えてほしい。

◇A51提出とは共通仕様書に定義があるよう「受注者が監督員に対して、工事にかかわる書面またはその他の資料を説明し差し出すこと」を言う。「届出は共通仕様書上定義されていないが、行政手続法により「行政庁に対し一定の事項の通知を(申請)に該当するものを(除き)する行為であって、法令により直接に当該通知を義務付けられているもの、自己の期待する一定の法律上の効果を発生させるためには」に伝達してほしい。

◇Q31営繕工事と土木工事の書式の統一を図っているが、工事報告書と履行報告書のように統一されていない書式もある。現時点で統一していない書式を教えてください。また、それらの書式を統一する予定はあるのか。

◇A31共通仕様書資料編の提出書類一覧表にある「様式番号三十一」から「三十二」「三十五」が建築工事特有の様式。備考に「建築工事独自様式の記載があるので参考としてほしい。現時点で統一する予定はないが、業界側からの要望があれば検討したい」。

◇Q41確認することのできる書類は提示として提出不要となっているが、提出を求められる。全員に周知してほしい(例としてコリンス登録の書類)。

◇A41チェックリストに基づき、必要以上に提出を求めないように周知する。求められた場合は、チェックリストによって提示で済むことを説明してほしい。

◇Q51土木共通仕様書第十号様式「工事打ち合わせ簿」のチェック項目で提出と届出の違いを参考までに例を挙げて教えてほしい。

◇A51提出とは共通仕様書に定義があるよう「受注者が監督員に対して、工事にかかわる書面またはその他の資料を説明し差し出すこと」を言う。「届出は共通仕様書上定義されていないが、行政手続法により「行政庁に対し一定の事項の通知を(申請)に該当するものを(除き)する行為であって、法令により直接に当該通知を義務付けられているもの、自己の期待する一定の法律上の効果を発生させるためには」に伝達してほしい。

◇Q71震災復旧工事に伴い、建築工事の遅れにより電気設備工事の工期が圧迫されている。監督員は建築の工程も気にして管理してほしい。

◇A71電気設備工事を含め建築全体で工期を統一しているため、設備の監督員も全体工程にかかわる部分については指摘監督をしていく。工事工程がスムーズでない場合などは、早めに監督員に伝達してほしい。

◇Q81残土・産廃処分現場から搬出する物品について、放射能の影響を受け入れを断られたことがある。今後、断られた場合、現場内保管とされるが、方針など明確な基準があれば教えてほしい。各市町村への周知と同一見解を事前に伝達してほしい。

◇A81現時点では廃棄物八千ベクレル/kg以下の場合は、通常の廃棄物と同様に、適正に処理することとなっている。建設発生土の取り扱い基準がない。建設副産物の取り扱いについては現在国と調整中。

◇Q91設計図関係と現場の相違が多く、設計図を作成するケース

◇A91精度の高い設計図書となるよう調査、審査をしていく。既存の図面もなく、目視できない箇所もあるため、想定箇所を示す場合もあるが、そういった想定箇所は図面に表記するなど、事前には伝達していただきたい。変更設計における図面作成は、監督員(発注者側)の業務となるため、通常工事では費用を見込めない。調査費は見込めるケースがあると思う。震災により既存機器の状況や配管等の健全性の調査費を見込んだ工事もある。事例を集め、採用しやすい環境をつくりたい。

◇Q101現場によって設計図の地中埋設配管がFEP管であったり、PE管であったり異なるが、設計時の選定基準を教えてください。施工方法の統一が必要では

◇A101地中埋設配管は、敷設にはFEP管、立ち上がりにはG管(亜鉛メッキか塗装を標準と考えている。距離が短い場合や埋設を深くない場合は、これによらず材料を選定したい。PE管は、外部被覆の損傷や内部への水の侵入により腐食が著しく進むことから、長期間にわたる耐久性を考慮し現在あまり使用していない。

◇Q111震災復旧工事に伴い改修工事も多くなっているが、設計図と現場の相違が多く、変更箇所が多く発生している。現場調査設計を急いでほしい。

◇A111精度の高い設計図書となるよう調査、審査をしていく。既存の図面もなく、目視できない箇所もあるため、想定箇所を示す場合もあるが、そういった想定箇所は図面に表記するなど、事前には伝達していただきたい。変更設計における図面作成は、監督員(発注者側)の業務となるため、通常工事では費用を見込めない。調査費は見込めるケースがあると思う。震災により既存機器の状況や配管等の健全性の調査費を見込んだ工事もある。事例を集め、採用しやすい環境をつくりたい。

◇Q121土木工事の掘削埋め戻し、アスファルト、コンクリートの積算単価が規模を問わず同一のため、街路灯や信号機等設置場所が点々としてある場合、一カ所当たりの採算が合わない。単価の見直しを検討してほしい。

◇A121見積もりを施工業者から取るようになったことあり、見積もりを取って施工規模に合わせて単価を採用するようになっている。

◇Q13111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A13111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q14111小規模工事の入札不調が続いているのは、書類に対して金額負けしているからではないか。大小問わず同じ書類ではなく、緩和するなどにより最低限の書類にしてほしい。

◇A14111提出書類「チェックリスト」必「に」については、工事規模によらず最低限必要な書類となっている。提出書類「チェックリスト」も出来て間もないので、さらなる見直しができないか話合っている。金額的な問題が生じないよう、適正な積算をしてほしい。

◇Q15111設計図関係と現場の相違が多く、設計図を作成するケース

◇A15111精度の高い設計図書となるよう調査、審査をしていく。既存の図面もなく、目視できない箇所もあるため、想定箇所を示す場合もあるが、そういった想定箇所は図面に表記するなど、事前には伝達していただきたい。変更設計における図面作成は、監督員(発注者側)の業務となるため、通常工事では費用を見込めない。調査費は見込めるケースがあると思う。震災により既存機器の状況や配管等の健全性の調査費を見込んだ工事もある。事例を集め、採用しやすい環境をつくりたい。

◇Q16111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A16111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q17111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A17111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q18111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A18111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q19111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A19111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q20111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A20111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q21111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A21111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q22111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A22111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q23111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A23111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q24111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A24111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q25111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A25111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q26111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A26111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q27111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A27111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q28111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A28111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q29111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A29111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q30111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A30111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q31111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A31111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇Q32111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

◇A32111工事施工に当たり協議する上で、後々の施設メンテナンス

人と環境を明日につなぐ、
ニノテックのシステムエンジニアリンク

情報・通信・制御・計装

株式会社ニノテック

NINOTEC 代表取締役社長 樽川 啓

本社/〒963-8577 郡山市島二丁目44-2
TEL (024) 935-1700 FAX (024) 935-1706

拠点/仙台支店・いわき営業所・福島営業所・棚倉出張所

換気扇・照明器・空調機
オール電化・太陽光発電

三菱電機住環境システムズ株式会社

福島支店

〒963-0547 郡山市喜久田町卸1-76-1
TEL(024)959-6060 FAX(024)959-6066

ディーゼル発電機 ガスタービン
コージエネレーションシステム

ヤンマーエネルギーシステム株式会社

いわき営業所

〒971-8124 福島県いわき市小名浜住吉字飯塚四四一
TEL (0246) 581-581
FAX (0246) 581-5688

地域産業の振興と明るく豊かな
社会づくりを目指しています。

OKADA

電気設備機器と住宅設備機器のコーディネーター

岡田電気産業株式会社

【本社】
〒970-8625 福島県いわき市平谷川瀬字明治町27
TEL (0246) 25-6111 FAX25-6101

白河/TEL (0248) 27-3385代
須賀川/TEL (0248) 72-7136代
賀茂郡山西/TEL (024) 952-5455代
郡山南/TEL (024) 923-3298代
郡山北/TEL (024) 939-3081代
会津津/TEL (0242) 37-2660代
町原/TEL (0244) 22-5105代
馬場/TEL (0244) 35-1234代
福島東/TEL (024) 546-3700代
福島南/TEL (024) 553-1181代
いわき南/TEL (0246) 28-6111代
勿来/TEL (0246) 62-3122代

山形・茨城・栃木・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟
電材営業所 45ヶ所
住設建材営業所 9ヶ所

福島支部

復興に向けて
会員一同全力

「おはようございます。お寒くなりましたね。もうですね。吾妻の峰々も白くなり、本格的な冬です。ね。そんなあいさつが交わされる季節になりました。」

本協会においては十月をもって、社団法人から一般社団法人として再スタートしました。事務手続きをされた事務局の皆様、一年にわたる土曜日の出勤、毎日の残業、本当にお疲れ様でした。

いわき支部

今を精一杯
生きる

先般の弊社会長の葬儀・告別式におきましては、多くの皆様からのご厚情を賜り、誠にありがとうございました。誠にありがとうございました。深甚なる感謝を致しております。

さて先の東日本大震災は、今まで多くの先人たちが築き上げてきた故郷を二変させてしまいました。目に見えない放射能の恐怖と先の見えない復興の道程は、私たちの生き方さえも変えてしまっ出来事でした。

郡山支部

原子力エネX
再生可能エネ

世界全体で使用しているエネルギーの約9割は石油、石炭、天然ガス、LPガスといった化石燃料で、それらの資源埋蔵量は限りがあり、あと百年もすると枯渇すると考えられています。

また、わが国では資源のほとんどを海外からの輸入に頼っていることが、これらのエネルギー問題に対しては、以前より再生可能エネルギー(太陽光、風力、水力、バイオマスなど)の開発と普及が進められています。福島県では、世界中に脅威を与えた福島第一原子力発電所の事故の影響により、再生可能エネルギーが今まで以上に注目され、急速に普及されていくものと思われる。

相双支部

行きはよいよい
帰りはこわい

先月、女子プロゴルフの大王製紙エリエールレディスオープンが、いわき市勿来町の五浦庭園カントリークラブで開催されました。

私もチケットを頂いたもので、南相馬市からははるばるの地まで、高速を使いながら片道二時間半かけて観戦に出掛けました。華やかな女子プロたちの熱戦に満足しましたが、また二時間半かけて帰らなくてはなりません。

白河支部

矢吹の軽トラ市

矢吹町において毎月第三日曜日、朝八時から花火の合図と共に「奥州街道軽トラ市」が開催されます。平成二十年から町内本町通りの旧奥州街道三百五十軒を全面交通止めにして開いており、四月から十二月までの九月間、昼十二時まで開催しています。

当初は出展する軽トラも十六台と少なく、地元のお店や主婦、農家がほとんどでした。回を重ねるごとに徐々に郡山市や須賀川市、浜通りや県内各地域からと増え、今では四十五台を超え、早朝から多くの近隣市町村住民でにぎわっています。

会津支部

冬 便 り

当社は猪苗代町内より一五号線を福島市側へ十五分ほどの雪深い地域にあります。冬將軍の厳しさが身に染み付いており、秋から初冬にかけては憂うつな気分になることが多いです。

毎朝の除雪、寒い屋外での仕事、冬場の仕事の確保など「雪への苦労」不安がストレスとなり積み重なります。大昔より冬將軍と生きていくことを思いつくまで続くか分りませんが、以前の古里に一日も早く戻ることを祈らざるを得ません。

編集後記

「九死に一生を得る」

「九死に一生を得る」と言う言葉があります。私にとって今回がまさにそうでした。

五月の連休に目に出血が見られ、眼科に行くも休みでした。たまたま当番医で循環器の病院が開いており、家族の強い勧めもあり、仕方なしに先生に見ていただいた結果、先生の口から思いもよらず「大動脈弁閉鎖不全症で、すぐに手術をしない状態です」と聞かされ、一瞬頭の中が真っ白になりました。

協会・支部活動に支障を来すのではと頭の中を巡りました。早速、支部長に相談したところ「大丈夫、支部や本部の広報委員会活動等は支部長と技術委員の中島君とでカバーするから安心して入院して下さい」との心強い言葉をいただき、去る八月十七日入院し手術を受け、九月十八日に無事退院できました。本部・支部会員各位に、心より感謝申し上げます。まだ少しの間、養生しなければならず、ご迷惑をお掛け致しますがよろしくお願ひ申し上げます。なお会員の皆様には、体の調子が少しでも悪い時は、ちゅうちょせず病院に行ってください。私ごとで誠に申し訳ありません。(広報委員、(有)千葉電機商会・千葉衛)

機能7-in-1
Superラインチェツカ TLC-C形
株式会社 戸上電機製作所 東北オフィス
TEL 022-295-5571 FAX022-295-5573

最新鋭 CIM CAD+CAM
株式会社 山形電機製作所
本社/〒990-2211 山形市十文字1318-5
TEL023-686-4316 FAX023-685-1011

豆知識 「再生可能エネルギー」
再生可能エネルギーは、法律で「エネルギー源として永続的に利用することができる」と認められるものとして、①太陽光②風力③水力④地熱⑤太陽熱⑥大気中の熱その他の自然界に存在する熱⑦バイオマスが規定されています。

東和電機工業株式会社
受配電制御システム設計製造
中央監視システム設計
各種プラント制御システム
空調・衛生計装制御盤の設計製造
新エネルギーシステム関連事業
コ・ジェネレーションシステム関連事業
認定キュービクル・耐熱形分電盤設計製造
郡山営業所 所長 白取 隆
〒963-8851 郡山市開成5-18-20
TEL024-933-3299 fax024-934-5178

LED蛍光灯
交通・鉄道信号/駅務機器
地中埋設物探索レーダ
駐車場機器
日本信号株式会社 東北支店
〒980-6122 宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 AERビル
TEL (022)261-8371 FAX (022) 225-4627

配電盤 制御システムメーカー
古川電気工業株式会社 郡山支店
支店長 小野寺 優
福島県郡山市若葉町11-23 ☎ (024) 934-0859
FAX (024) 934-0861
本社/仙台市宮城野区扇町2-1-10
仙台工場/仙台市宮城野区扇町2-1-10
支店・営業所/仙台・東京・横浜・川崎・盛岡・札幌